



index

- ご挨拶
- 総会報告
- インターンシップ活動
- 創立100周年記念事業
- 特別講演会の案内
- 教育後援会事業
- 2025敬愛フェスティバル
- 学生の活躍
- 2025年度 後期 主要学事日程

- 教員人事
- 生涯学習講座
- 奨学金案内
- 編集後記

Information

2025年度 奨学金案内

長戸路記念奨学金

募集については、KCN(Web学生サービス支援システム)やメールを通してお知らせいたします。
募集・手続きには期限がありますので、充分に注意してください。

選考基準(全学年対象)

敬愛愛人講座を受講または履修し、建学の精神「敬愛愛人」を具現可能な学生であり、次のいずれかにあたる者

- ①成績が優秀な者(自薦不可)
- ②課外活動等により、学園の発展および社会に貢献をした者
(ボランティアやスポーツ等を通じて明るく豊かで活力に満ちた社会の実現に寄与し、他の模範となる者)

【申込み】毎年10月に募集要項公表 【給 付】1人あたり20万円以内

※本奨学金の受給は在学中1回を原則とする。

日本学生支援機構奨学金

- ①給付型奨学金・・・原則、返還の必要ない奨学金です。
 - ②貸与型奨学金・・・卒業後に返還が必要になる奨学金です。
- 詳しくは、大学事務局学生支援室にご相談、または日本学生支援機構HP
(<https://www.jasso.go.jp/index.html>)をご参照ください。
◎奨学金の申込みについては、学生本人に手続きいただきます。

教育学部

「未来の先生」スカウト・プロジェクト

教育学部では、専門性を高める授業や実践的な体験を通じて、将来を担う子供たちとともに生き生きと学ぶ教員を育成しています。

千葉県では教員不足が課題となっています。

教育学部では、将来「先生」を目指す高校生の「夢」を実現するためのサポートを行っていく「未来の先生」スカウトプロジェクトが始まりました。「みんなで先生になろうよ」フェスタも開催します。
詳しくは敬愛大学HPで確認してください。(<https://www.u-keiai.ac.jp/education/education-project/>)

editor's
notes

編集後記

「9月の季節感」

本号が発行される9月末は、二十四節季でいう昼と夜の時間が同じになる「秋分」の日が過ぎ、日々秋が深まり、その後は草花に冷たい露が降りる“寒露”となり季節は次第に冬へと向かっていきます。

ただ最近の天気と気温をみると秋が深まるどころか、秋に向かっていくとさえ、なかなか言い難いかもしれません。今年は観測史上最も暑いと言われていますが、千葉県内の8月の1ヶ月で最高気温が30℃より低かったのはわずかに3日間だけでした。そして9月に入ってからまだ暑さが続くと言われています。2024年9月を振り返ってみても、真夏日(1日の最高気温が30℃を超える日)が19日あり、1ヶ月の半

分以上が30℃を超える日でした。最高気温も33.9℃で、これは環境省が熱中症予防の1つの指標として運動の制限に関して提示しているデータでも、上から2番目の“厳重警戒”で状況や人によっては運動中止となるレベルの暑さです。

9月というと、なんとなく秋の彼岸、秋の夜長、秋雨前線といった文字通り「秋」を連想させる月のはずですが、実際のところはまだまだ夏の様相があるのかもしれません。だからこそ、ふとした時に感じられる「秋」の季節感を楽しめると、この“暑さ”も和らげられると思いたい今日この頃です。

Greeting



教育後援会 会長
三上 俊彦

ご挨拶

拝啓

盛夏の候、保証人の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

このたび、敬愛大学教育後援会の会長を拝命いたしました、三上でございます。微力ではございますが、学生の皆さんの成長を支える一助となれるよう誠心誠意努めてまいります。何卒よろしくお願い申し上げます。

私は現在、電気メーカーにて、通信関

連のエンジニア業務に従事しており、これまで米国、欧州、豪州、アジア諸国などへの海外出張を経験してまいりました。多様な文化や価値観のなかで仕事を進める中で、「自分の言葉で伝える力」の重要性を実感し、語学力——とりわけ英語の力が、将来の可能性を大きく広げてくれることを痛感いたしました。

だからこそ、学生の皆さんにも、語学をはじめとした幅広い学びに果敢に挑戦していただきたいと願っております。

また、学生時代は、生のうちでも特別な時間です。失敗を恐れず、興味のあることにはぜひ積極的に飛び込んでほしいと思います。アルバイトや部活動、人との出会い、旅や挑戦……そのすべてに意味があり、どの経験も必ず人生の糧となります。・学生皆さんにとつ

て、無駄なことなど一つもありません。私自身も、社会に出てから「学生の頃の経験が今につながっている」と感じる場面が数多くあります。

昨今、AIやSNSといった技術が目玉される時代ではありますが、人が本当に支えられるのは、人と人との絆やつながりです。学生生活を通じて、自分とは異なる価値観に触れ、対話を重ね、信頼を築いていく——そのような人間関係こそが、人生の土台となると信じております。

教育後援会は、保証人と大学との架け橋として、学生が安心して学び、健やかに成長できる環境づくりを支えています。皆様のご理解とご協力を賜りながら、共に歩んでまいりたいと存じますので、今後とも温かなご支援をお願い申し上げます。

末筆ながら、保証人の皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

学生の皆さまには、それぞれの学びと出会いが、かけがえのない未来につながることを願って——

Best regards,



学長
中山 幸夫

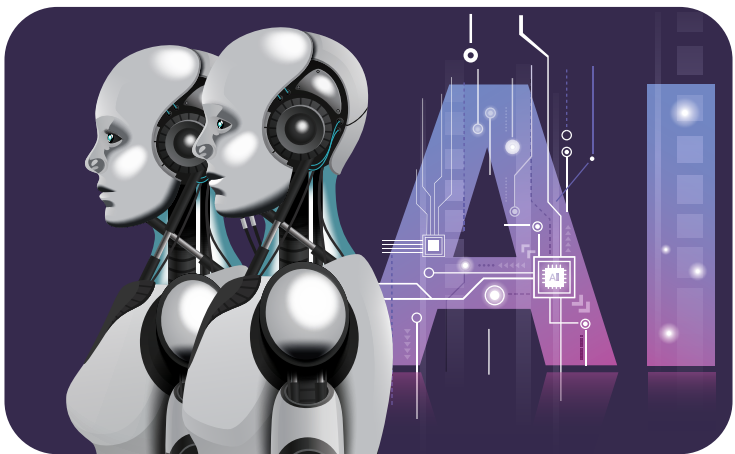
ご挨拶

この夏も猛暑の毎日が続きましたが、教育後援会の皆様にはいかがお過ごしでしょうか。皆様には、日頃より本学の教育活動に多大なご理解とご協力を賜り、改めて深く感謝申し上げます。

さて、稲毛キャンパスの新教育棟の竣工から一年半が経過しましたが、学生たちは整備された環境の中で、正課の授業や課外活動に励んでいます。最新の設備と快適な学習空間は、学生たち個々の主体的な活動を支え、仲間と切磋琢磨し合う雰囲気醸成し、学生生活を豊かなものにしていくと実感しています。

昨年度からは系列の敬愛短期大学が稲毛キャンパスに移転、復帰したことにより、大学生と短大生の交流は一層活発になっています。学内外での行事やサークル活動、ボランティア活動など、大学、短大の垣根を越えた協働の取り組みが日常の光景となり、多様な価値観を尊重し合う文化が育まれていることはたいへん喜ばしいことです。

ご承知のように、この4月からは新たに「情報マネジメント学部」が開設され、本学は4学部5学科体制に移行しています。社会のデジタル化が急速に進展する中で、デジタル人材の養成は極めて重要な課題です。新学部では、データサイエンスやAIを駆使しながら、ビジネスカ



ら日常生活まで幅広い場面で課題解決できる人材の育成をめざしています。既存の学部や3つの副専攻とも連携しながら、新たな時代を切り拓く学生を育てる取り組みを実践してまいります。

来年度、学園はいよいよ創立100周年、大学設立60周年という大きな節目を迎えます。これまで学園の関係者が築いてきた歴史と伝統を礎に、そこから先の時代に向けた新たな歩を踏み

出す年でもあります。学生たちが、「夢」と「志」を抱いて社会に力強く羽ばたいていけるよう、教職員一同、建学の精神「敬天愛人」を掲げ、教育の質と学習成果の向上に努めていく所存です。

教育後援会の皆様におかれましては、引き続き本学の教育活動へのご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



教育後援会総会議事

第1号議案 《2024年度 教育後援会 事業報告》		
1. 教育後援会関連事業		
日 程	内 容	備 考
2024年	4月 2日(火) 令和6年度入学式参列	計画通り実施済
	〃 〃 新入生保証人対象大学説明会	計画通り実施済
	4月 13日(土) 会計監査	計画通り実施済
	5月 19日(日) 第1回 役員会	計画通り実施済
	〃 総会	計画通り実施済
	9月 8日(日) 第2回 役員会	計画通り実施済
	9月 30日(月) 会報 第68号発行	計画通り実施済
	10月 20日(日) 「特別講演会」講師池江美由紀氏	計画通り実施済
2025年	3月 23日(日) 第3回 役員会	計画通り実施済
	3月 23日(日) 令和6年度卒業証書・学位記授与式参列	計画通り実施済
	〃 〃 会報 第69号発行	計画通り実施済

2. 主要後援補助事業		
支援区分	事業内容	備考
課 外 活 動 支 援	学生会活動 クラブ活動支援	計画通り実施済 計画通り実施済
学 内 環 境 支 援	学内環境整備	計画通り実施済
教 育 活 動 支 援	資格取得者に対する褒賞 生涯学習センター運営支援 その他	TOEIC関係対策講座支援 計画通り実施済 計画通り実施済
就 職 活 動 支 援	就職支援講座 教員採用試験対策講座	計画通り実施済 計画通り実施済
学 生 食 堂 支 援	学食支援等 欧米フェスティバル(10月19日・20日)	計画通り実施済 計画通り実施済
大 学 行 事 支 援	就職フェア(2月13・14日) 海外スクーリング	計画通り実施済 支援申請なし
卒 業 関 係 支 援	卒業式用ユーティリティバッグ	計画通り実施済

第2号議案		《2024年度 教育後援会決算報告》		
一般会計】収入の部				(単位:円)
項 目	2024年度予算額 (A)	2024年度決算額 (B)	差 異 (A)-(B)	備 考
会 費	16,840,000	16,700,000	140,000	@10,000×1,670名
雑 収 入	211	290,268	△ 290,057	定款所掲「利用」凡一「ゴール」部(入) 役員会文通費支払分戻入
小 計	16,840,211	16,990,268	△ 150,057	
前年度繰越金	11,135,504	11,135,504	0	
合 計	27,975,715	28,125,772	△ 150,057	

支出の部]		(単位円)		
項 目	2024年度予算額 (A)	2024年度決算額 (B)	差 異 (A)-(B)	備 考
運 営 費	1,930,000	1,114,866	815,134	
会 議 費	200,000	160,808	39,192	総会、役員会
印 刷 費	950,000	561,271	388,729	総会案内、会報、相談会案内ほか
通 信 費	650,000	280,721	369,279	総会案内発送、会報発送、送迎用ノキガシ
消 耗 品 費	60,000	44,336	15,664	事務用消耗品
管 理 費	0	0	0	
雑 費	70,000	67,730	2,270	選任役員記念品ほか
父母懇談会費	0	0	0	
学校行事助成費	5,300,000	2,384,347	2,915,653	
新入生研修費	0	0	0	
大 学 祭 費	3,000,000	2,213,297	786,703	歌宴フェスティバル
卒業間接費	2,300,000	171,050	2,128,950	卒業生配付ユーティリティバッグ
教育活動助成費	1,600,000	1,089,612	510,388	
教育活動充実費	1,600,000	1,089,612	510,388	メディアセンター総子、生涯学習 支援、文庫設備他
図 書 費		0	0	
海外事情研修費		0	0	
課外活動助成費	5,000,000	3,266,297	1,733,703	クラブ支援ほか
就職活動助成費	3,050,000	1,158,226	1,891,774	
就職模擬試験費	3,050,000	1,158,226	△ 1,158,226	教員対策講座、就職フェア
就職特別講座費		0	0	
求人開拓費		0	0	
環境整備助成費	4,300,000	3,572,914	727,086	トレーニング機器、アリーナ管理 他
学 生 厚生 費	2,500,000	2,500,550	△ 550	学良助成費
服 弔 費	100,000	20,000	80,000	
積 立 金	3,000,000	3,000,000	0	新機建設事業、学園100周年記念事業
予 備 費	1,195,715	0	1,195,715	
小 計	27,975,715	18,106,812	9,868,903	
次年度繰越金	0	10,018,960	△ 10,018,960	
合 計	27,975,715	28,125,772	△ 150,057	

【資産の部】			
財産目録(2025年3月31日)			
科目	資産額	備 考	
学園100周年記念事業積立金	2,000,000	千葉銀行中央支店(定期預金)	
敬愛大学新棟建設事業) 【支出の部】 (単位:円)			
項 目	2024年度予算額 (A)	2024年度決算額 (B)	差 異 (A)－(B)
学園への寄付金支出	10,000,000	10,000,000	0
合 計	10,000,000	10,000,000	0
			*定期利息¥2,778(一般会計へ繰越)

上記決算を精査した結果、適正であることを認めます。

2025年4月20日

敬愛大学教育後援会

野さけ



第4号議案		《2025年度 教育後援会 事業計画》
1.教育後援会関連事業		
日 程	内 容	
2025年	4月 2日(水)	令和7年度入学式参列
	〃	新入生保証人対象大学説明会
	4月20日(日)	会計監査
	5月18日(日)	第1回 役員会
	〃	総会
	9月 7日(日)	第2回 役員会
2026年	9月30日(火)	会報 第70号発行
	10月18日(土)	「特別講演会」講師 有森裕子 氏
	3月 1日(日)	第3回 役員会
	3月23日(月)	令和7年度卒業証書・学位記授与式参列
	〃	会報 第71号発行

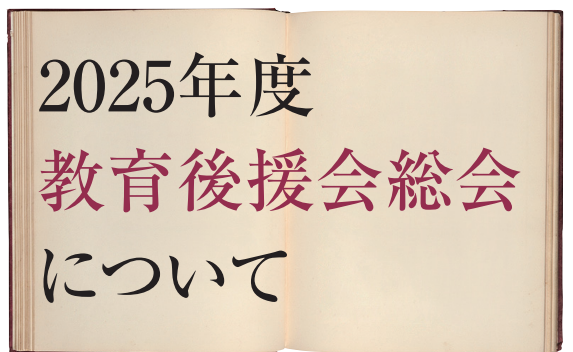
2. 主要後援補助事業	
支援区分	事業内容
課外活動支援	学生会活動 クラブ活動
学内環境支援	学内環境整備
教育活動支援	資格取得者に対する褒賞 TOEIC関係対策講座 生涯学習センター運営 その他
就職活動支援	就職支援 教員採用試験対策講座
学生食堂支援	学食支援等 放寒フェスティバル(10月18日・19日)
大学行事支援	就職フェア(2月13日) 海外スクーリング
卒業関係支援	卒業記念品等

第5号議案		《2025年度 教育後援会 予算》			
〔収入の部〕					(単位:円)
項 目	2024年度予算額 (A)	2025年度予算額 (B)	増 減 C(B-A)		備 考
前年度繰越金	11,135,504	10,018,960	△ 1,116,544		
会 費	16,840,000	16,900,000	60,000		@10,000円×1,690名
雑 収 入	211	8,837	8,626		利息
合 計	27,975,715	26,927,797	△ 1,047,918		(普通預金利息 ¥0.01 定期預金利息 ¥1.56)

支出の部		(単位:円)		
項 目	2024年度予算額 (A)	2025年度予算額 (B)	増 減 C(B-A)	備 考
運 営 費	1,930,000	1,340,000	△ 590,000	
会 議 費	200,000	200,000	0	総会 役員会
印 刷 費	950,000	700,000	△ 250,000	総会 会報
通 信 費	650,000	300,000	△ 350,000	総会 役員会
消 耗 品 費	60,000	60,000	0	事務用消耗品(消耗品費)
管 理 費	0	0	0	
雑 費	70,000	80,000	10,000	選任役員記念品
父母懇談会費	0	0	0	
学校行事助成費	5,300,000	4,300,000	△ 1,000,000	
新入生研修費	0	0	0	
大 学 費	3,000,000	3,000,000	0	敬愛フェスティバル
卒業関係費	2,300,000	1,300,000	△ 1,000,000	卒業関連支援
教育活動助成費	1,600,000	2,000,000	400,000	
教育活動充実費	1,600,000	2,000,000	400,000	南校成績向上に対する授業 10校実用科協議会 生涯学習センター支援 メディアセンター支援
図 書 費				
海外事情研修費				海外スクーリング
課外活動助成費	5,000,000	5,000,000	0	
就職活動助成費	3,050,000	2,300,000	△ 750,000	クラブ等支援
就職模擬試験費	3,050,000	2,300,000	△ 750,000	教員採用試験対策講座 就職支援
就職特別講座費				
求人開拓費				
環境整備助成費	4,300,000	4,200,000	△ 100,000	環境整備
学生厚生費	2,500,000	2,500,000	0	学生食堂等
慶 弔 費	100,000	100,000	0	
積 立 金	3,000,000	3,000,000	0	学園100周年記念事業
予 備 費	1,195,715	2,187,797	992,082	
合 計	27,975,715	26,927,797	△ 1,047,918	

成田昭也會長の議事進行により、第1号議案及び第2号議案を一括審議により承認されました。その後、第3号議案としてご子女の卒業に伴う役員の改選が行われました。現役学生の保証人の方で、1～3年生の各学年から新たに新役員4名を迎え、2024年度理事であった三

2025年度教育後援会総会
が、5月18日(日)11時より本学1
号館9階にて開催されました。週末
にも関わらず多数の会員の皆さまに
ご出席をいただきありがとうございました。



上俊彦氏を新会長に、新副会長に仲野さとみ氏と塚田佳江氏、新監事に吉田陽子氏が賛成多数により新役員として信任されました。以降の議事は、三上新会長により滞りなく進められ第4号議案及び第5号議案が無事に承認されました。なお今回の総会の議事については、次ページ以降に掲載しておりますので、ご覧ください。

最後になりますが、2024年度をもち退任された成田昭也前会長、増田聡前副会長、岩渕陽子前副会長、岸本前理事には中山学長より、感謝状と記念品が贈呈され、総会は滞りなく閉会いたしました。

ください。



第3号議案 《2025年度 教育後援会役員改選について》

区分	役職名	氏名	備考
学外役員	会 長	三 上 俊 彦	4年生(教育)
	副会長	仲 野 さ と み	4年生(国際)
		塚 田 佳 江	4年生(教育)
	理 事	大 川 正 芳	3年生(国際)
		佐 藤 真 紀	3年生(教育)
		宇 井 悦 子	2年生(国際)
		杉 本 る み 子	2年生(経済)
		小 竹 勝 聡	1年生(経済)
		堀 川 信 夫	1年生(経済)
監 事	吉 田 陽 子	3年生(経済)	

※上記内容は大学ホームページでもご覧になることができます。(http://www.u-keiai.ac.jp)

区分	役職名	氏名			備考
学内役員	理 事	佐 々 木	英 憲	学生部長	
		小 杉	信 行	事務局長	
		菅 谷	充 規	学生支援室長	
	幹 事	佐 藤	暁 人	学生支援室員	
		近 藤	蘭 美	学生支援室員	
顧 問		中 山	幸 夫	学長	
		成 松	恭 平	副学長	
		森 島	隆 晴	経済学部長	
		増 井	由 紀 美	国際学部長	
		伊 坂	淳 一	教育学部長	
		成 松	恭 平	情報マネジメント学部長	

敬称略

インターンシップへの参加

経済学部 3年 片岡 大和

私はまだ進路が明確でないため、選肢肢をいくつか絞りつつ模索している最中です。

その中で選肢肢の一つでもある公務員の職務について経験できるというのはとてもうれしいことだと感じています。貴重な経験になると感じているので、体験させていただける課の仕事から学びを得るだけでなく、他の課の職員の方にも話を聞くなど、自分の視野を広げられるようインターンシップを活用したいと考えています。また、実習先についてはまだわかっていませんが、私の専攻分野である会計に係る課で、職務体験や見学をさせていただけるかもしれないと期待しています。

勿論、不安もありますがそれ以上に学びを得る大きな機会であると強く感じています。このインターンシップから意を得るためにも、誠心誠意励んでいきたいです。

インターンシップに向けて

国際学部 3年 富樫 優介

私の参加先は千葉県警察千葉北警察署です。高校生の頃から警察官の仕事に憧れを抱いており、現在は警察官採用試験に向けて学習を進めております。今まで警察が主催する採用イベントにも多数参加してきました。イベントに参加して感じた共通点は「私がイメージしていた堅い職場の印象と違い、明るく和やかな職員が多かった」ことです。他にも多くの官公庁を見学しましたが、実際に職場を見学し、「その場の雰囲気を見る」ことの重要性を実感しました。今回参加する千葉北警察署は5日間というとてもあり、職務の内容、職場の雰囲気、警察が求める人物像を深く探れる貴重な機会だと思っています。私はこのインターンシップを通じて、警察官に求められるものは何か理解し、来年の受験に向けての勉強を進めていきたいと思っています。

インターンシップ参加にあたり

経済学部 3年 笠原 聖波

私は、8月の20日から5日間、美容室の経営を行っている企業のインターンシップに参加します。初めてのインターンシップでも緊張していますが、企業の方々とたくさんコミュニケーションをとり、様々な学びを得たいと思っています。今回のインターンシップでは、スタイル撮影の現場に行かせていただくので、撮影にどれだけの人が関わっているのか、細かい技術など普段なかなか見ることでないことなので楽しみにしています。実際に見て気づいたことなどを積極的に質問していきたいと思っています。また、3日目には実際にサロンに行きしセブション業務を行うので、お客様のことを第1に考えて視野を広げながらたくさんのサポートができるように頑張りたいと思います。今回のインターンシップを自分の就職活動に活かせるものにできるように頑張ります。



インターンシップの効用

一皮むける体験が大きく成長する機会につながる

インターンシップは、学問で得た学びを社会で試みる希少な機会と言えます。教科書通りの答えだけでは解決できない課題に直面することで、「知識として知っていること」と「実際にやってみること」の違いに気づき、自ら考え、行動する力が身につきます。実際、インターンシップを経験した学生は、以前とは見違えるほど成長します。友人との会話とは違う、より実践的なコミュニケーション能力が向上したり、正解のない課題に自ら積極的に取り組む姿勢が見られるようになります。

学生自身もインターンシップ体験を通じて新たな興味や適性を自覚することが多く、職場では予想外に上手いかなかったり、思わぬところに興味や可能性を感じたりしているようです。このような経験は、先入観や思い込みをなくし、将来の選肢肢を広げながら、より具体的にキャリアを考えるきっかけとなります。



実際の就職活動にどうつながっていくのか

昨今、相互理解を深める場としてインターンシップを活用する企業も増えているようです。ネット上で得られる待遇や企業イメージ関連の情報だけではミスマッチが加速するばかりです。苦労ややりがいは各人異なり、媒体で表現し切るのは難しく、現場だからこそ伝わる部分が多いのかもしれません。

また、自身の体験から得た学びや気づきを具体的にアピールできることは、採用担当者に好印象を与えるようです。一部の企業ではインターンシップを選考の参考にもしているようで、現場での活躍ぶりがそのまま内定へと結びつくケースも増えています。

キャリア教育としての取り組み

本学では、キャリアセンターによる、インターンシップ先とのマッチングやエントリーシート指導、報告会準備などの個別支援があります。また授業では、受身に体験しつ放しに陥ることを防ぎ、主体的に取り組む姿勢を引き出す様々な仕組みを用意しています。

例えば、前期を事前準備と位置付け、自ら各社の情報を収集分析する「インターンシップProgramリサーチ」、多様な企業の年齢も背景も異なる方々とのコミュニケーションを試みる「ワイガヤブレスト」、自身が何を知りたいのか模索しながら作成する「取材リスト」、参加目標とセットでの「評価基準設定」など、当事者意識を高め、現場ならではの知見を増やせ

よう支援しています。

更に後期では、受け入れ先40企業・団体ほどの関係者を招き、100名ほどの学生が各会場で半日にわたってプレゼンテーションに取り組む「インターンシップ報告会」を用意しています。ここでは、自身の体験を振り返り、言語化に取り組むわけですが、その過程で多様な気づきを得る学生も多いようです。

皆様には、学生がこうしたインターンシップの機会を前向きに捉え積極的に挑戦できるよう、温かいご支援とご理解を賜りたく存じます。社会に出る前に多様な経験を積むことで、学生は自信を持って次のステップに進むことができます。大学としても、学生一人ひとりがより良い未来を切り拓けるよう、全力でサポートしてまいります。



10/18^土



wacci



開場 15:30~ 開演 16:30~

一般整理券配布 10/18(土)12時

お一人様、1枚の配布となります。整理券配布はなくなり次第終了となります。フェスの開催時間とライブの公演時間は異なりますので二次元コードから詳細をご覧ください。

お問い合わせ先

敬愛フェスティバル実行委員会
keiaifes2025@gmail.com

観覧無料
(要整理券)



★敬愛学園高校吹奏楽部
★軽音ライブ ★よさこい 外部団体



『特別講演会』
有森裕子氏
13:00~14:30

10/19^日

★ビンゴ企画



人気ゲーム機や
ステキな賞品が
当たる!!

★OXXクイズ大会

★ストリートダンスKICS 外部団体
★留学生スピーチコンテスト
★プロジェクションマッピング
★DANCE ★軽音ライブ
★ミスコン ★なぞ解き
★空手演武 ★短大合唱祭



2025

敬愛フェスティバル

敬愛フェスティバル実行委員会 委員長



敬愛短期大学 2年
石井 愛深



敬愛大学 3年
池田 康平

大学と短大が合同で開催する敬愛フェスティバルは、2回目を迎えます。昨年以上に、大学と短大のそれぞれの良さが、互いの魅力を引き出し合っています。そんな今年の敬愛フェスティバルのテーマは、「翔晴」です。これはフェスティバル成功という高い目標に向かって、大学と短大一緒に自由に進み続け、様々な困難を突き破っていく、そしてフェスティバルに関わる全ての人が素晴らしいフェスティバルの旅(体験)ができるようにという意味が込められています。



両日開催

アトラクション企画
~16:00



グルメ企画
~16:00



お子様企画
~16:00



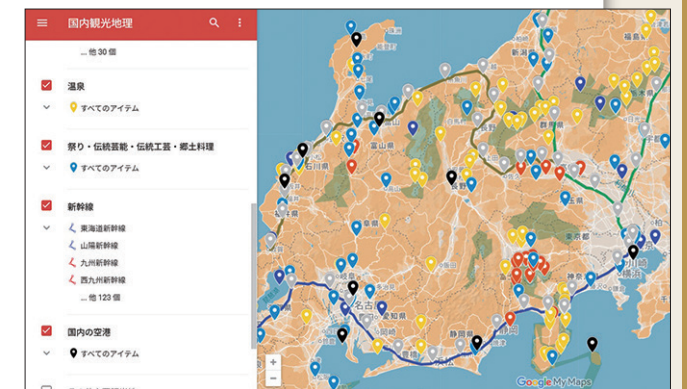
国内旅行業務取扱管理者資格への挑戦

「国内旅行業務取扱管理者資格」とは、旅行会社で国内旅行業務を行うために必要な国家資格です。この国家資格試験対策を、敬愛大学生涯学習センターで講座を開設し、2022年から、旅行会社の現役社員である講師を迎え、少しずつですが、毎年合格者を増やしています。従来の旅行会社だけではなく、観光協会を主体とした組織やホテル、運輸業でも旅行業を取得するケースが増えており、必要とされる資格です。意欲の高い学生を中心に、コツコツと試験合格対策へと取り組んでまいりました。

講師の保川先生が編集したGoogleマップは毎年その内容が充実し、受講者しか見ることはできないのですが、これさえあれば誰もが合格というレベルのものです。ぜひ受講してください!

2024年は国際学部観光マネジメント専攻の3人が見事に合格をし、本当にうれしく思っています。2025

年から新設された、情報マネジメント学部観光マネジメントのカリキュラムはお引越しましたので、今後は情報マネジメント学部が主幹となり取り組んでまいります。経済学部学生の科目合格者もあり、全学でますます、実り多い講座へと発展させていきたいと思っています。



充実したGoogle マップ



金森さん作成の単語帳

私は観光業界に就職したいと考えていたため、この資格取得に挑戦しました。私の場合、本格的に勉強を始めたのは試験本番の3か月前でした。試験科目として法令、約款、国内旅行実務の3科目あるのですが、法令と約款に関しては「覚える」というよりは「理解すること」を意識してテキストを毎日読むようにしていました。国内旅行実

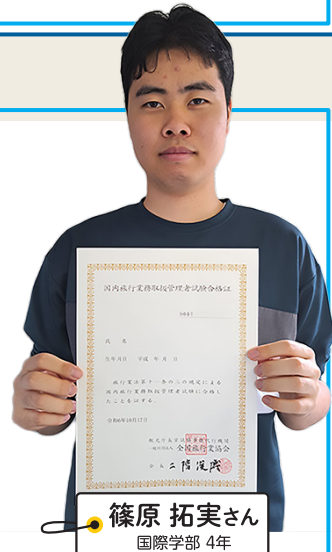
務では、範囲が幅広く、一つでも多くの知識を持つことが合格へ繋がると感じたため、テキストに載っている観光名所などを全て単語帳に書き、繰り返し読むことで頭の中に入れていました。途中で行った模擬試験では3科目とも全合格点に届いておらず、不安もありましたが逆にその経験がバネになり最後までやりきれたのではないかと思います。

この資格を持つことで就職活動においても大きな自信に繋がりました。国内旅行業務取扱管理者はC B T 試験方式で、期間内であれば自分の予定に合わせて受験日を決めることができるので、初めてでも挑戦しやすい国家資格です。ぜひ挑戦してみてください!

!



金森 伶未さん
国際学部 4年

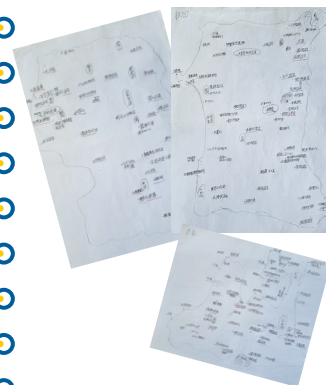


篠原 拓実さん
国際学部 4年

最初にこの資格に挑戦しようと思ったきっかけは2年生の頃に先生から勧められたからです。自分の持っている知識が国家資格に役立つと思っていたので、話に聞いたときにはすぐに挑戦してみたいなと思いました。いざ張り切って試験勉強を始めてみるも、これまで挑戦したことがなかったため、手探り状態の勉強方法で講義の動画や過去の問題集を漠然と繰り返し読んでいただけでした。結果は惜しくも不合格であったため、来年は絶対に合格する!とそこで火が付きました。

まずは勉強方法の見直しが必要と思い、過去問題をとにかく解いて自分の苦手分野を把握して自分の知識を広げていきました。国内の地名を覚えるときには、地名を知っているだけで詳しくは知っておらず浅い知識だけで覚えてしまっていたので、自分で47都道府県の地図を作り、地名やその土地の文化や観光資源などをどのような場所にあるのかを勉強しました。

こうして、昨年よりも点数を大きく伸ばして合格することができました。その後はこの資格勉強で深めた知識を大学の授業だけでなく、他の資格や就職活動、アルバイトなどの様々な場面で活用することができました。自分の知識などが思いがけず役に立つとは思っていませんでしたので資格を勧めてくれた先生には感謝しています。自分の可能性を発見するためにも様々なことにも挑戦してみようと思うきっかけになりました。



篠原さん作成の手書きマップ



私は約3ヶ月間の勉強を経て、国内旅行業務取扱管理者の国家資格に合格することができました。もともと旅行が好きで興味はあったものの、資格に挑戦するつもりはありませんでした。しかし、三浦先生からお声がけいただいたことをきっかけに、思い切ってチャレンジ

この資格取得を通じて、努力すれば結果に繋がるという達成感を得られたことは、大きな自信になりました。少しでも興味のある方は、ぜひ挑戦してみてください。



河内 玲奈さん
国際学部 4年



2025年度 後期 主要学事日程

2025年 10月

10日(金) 避難訓練
13日(月) スポーツの日 通常授業日
17日(金) 敬愛フェスティバル準備(臨時休講)
18日(土) 敬愛フェスティバル
19日(日) 敬愛フェスティバル
20日(月) 敬愛フェスティバル片付け(オンライン授業)
31日(金) 学費納入期限

2025年 11月

3日(月) 文化の日 通常授業日
11日(火) インターンシップ報告会
24日(月) 振替休日 通常授業日

2025年 12月

22日(月) 年内最終授業日
23日(火) 冬季休業(～1月12日(金))
29日(月) 事務局年末年始一斉休業(～1月3日(土))

2026年 1月

5日(月) 事務局再開
13日(火) 授業再開
16日(金) 大学共通テスト会場準備(オンライン授業)
30日(金) 後期授業終了

2026年 2月

12日(木) 成績発表(Web)
16日(月) 卒業再試験

2026年 3月

1日(日) 教育後援会 役員会
5日(木) 卒業生発表
23日(月) 卒業証書・学位記授与式
25日(水) ガイダンス
26日(木) ガイダンス
27日(金) ガイダンス

※日程の詳細や変更・追加はその都度KCNで周知いたします。

世界とつながる語学講座の魅力 令和7年度 後期 生涯学習講座のご案内

バンコーヴァ・オルガ先生



また敬愛大学の教職員が教える講座、公開講座(正課の授業を学生たちと一緒に学ぶ講座)も豊富です。

今秋から始まる講座は、全70講座。ただいま受講申し込みを受付中です。皆様の新たな学びのスタートを、敬愛大学生涯学習講座が応援いたします。



ジョージ・ウォーリー先生

敬愛大学では、語学等幅広い分野を学べる「生涯学習講座」を開講しています。

語学講座では、初心者向けの入門クラスから、既習者向けの中級・上級クラスまで、レベルに応じたクラスを開講。現在は英語の他、韓国語、中国語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、インドネシア語、ウクライナ語のクラスがあります。

敬愛大学生涯学習講座

講座は、主に稲毛キャンパス1号館で開講しています。「世界とつながる(語学)」 「教養を高める」 「生活を豊かに」といった分野のほか、資格取得をめざす講座や小学生向け講座もあります。



2025年度後期(10月～3月) 講座、申込受付中!

教育後援会会員(学生のご家族)の皆様、ぜひご活用ください!

教育後援会からの助成で

敬愛大学生は、全講座半額で受講できます!

受講の相談・申し込みは、地域連携センター(1号館1階)で承ります。

問合せ・申込み

043-251-6364

敬愛大学 地域連携センター
(生涯学習係)

Mail : exte_c@u-keiai.ac.jp
ホームページ https://lifelong.u-keiai.ac.jp/



人事

この4月から着任された9名の先生方をご紹介します。

